

経済概況（エミリア＝ロマーニャ州）

2024年7月
在ミラノ総領事館

基礎データ

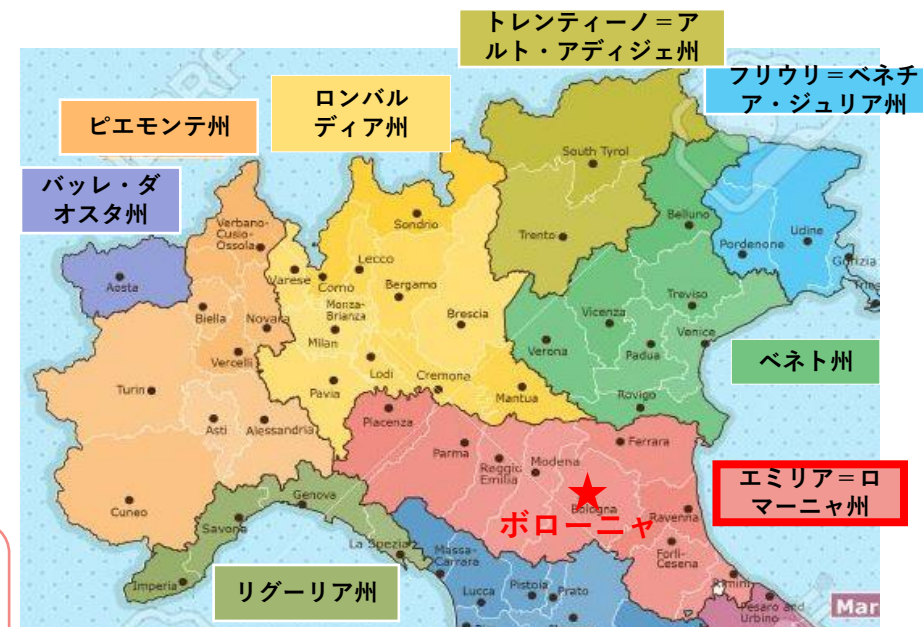
* 括弧内の％は伊全体に占める割合

- 面積：22,453km²（7.4％） ●人口：4,455,188人（7.5％、2024年1月）
 - 名目GDP：1774億440万ユーロ（9.1％、2022年）
 - 1人あたりの名目GDP：36,810ユーロ（伊32,983ユーロ、2022年）
 - 経済成長率：+1.1％（伊+0.9％、2023年）
 - 失業率：5.1％（伊7.8％、2023年）
 - 輸出額：854億6600万ユーロ（13.6％、前年比+1.6％、2023年）
 - 主要輸出品目：機械・器具、輸送物、食品・飲料・タバコ、ゴム・プラスチック・非金属鉱物、繊維・衣類、化学品、電子機器、金属・金属製品
- （出典：伊国立統計局（ISTAT）及び伊中銀）

経済動向

- 対日輸出：20億5600万ユーロ（2023年）
- 対日輸入：4億4100万ユーロ（2023年）

（2024年6月、出典：伊中銀）



<2024年4月>（エミリア＝ロマーニャ商工会議所レポートより抜粋）

- 2024年の同州の経済成長は+0.9％となる見込みであり、ロンバルディア州（+1％）と共にイタリアを牽引すると推定される。
- 2024年の同州における輸出は2023年の－0.7％を上回り、+2.9％となると見込まれる。2024年末には2000年の倍及び2007年より42.4％増加すると推定される。これは海外市場が同州の経済活動の重要な部分を占めていると共に、海外市場を対象とした活動から付加価値を生み出す能力が低い中、同州の活動と収入を維持する上で海外市場への依存度が高まっていることを示している。
- 2023年の同州における労働力は2022年比+1％となったが、2024年にはやや減少し+0.5％になると推定される。
- 2023年の同州の経済活動率は74.4％であり、2024年にはやや上まり74.6％となると推定される。
- 雇用率は2023年に70.7％（+1.1％）を記録した。2024年にはやや上回り、71.3％になると見込まれる（2019年比+0.9％）。結果として2024年の失業率は4.4％になると推定される。